

人づくりの推進について

資料1-5(2)

各年代に応じた環境学習

未就学児童

インタープリター自然体感推進事業

自然体感プログラムを「子育て」の中に取り入れて、幼いうちから自然に触れ、学び、気付きを得る機会を提供する事業を推進する。

【実施内容】

自然と向き合う体験の提供

森の案内人（インタープリター）による未就学児童に対する自然体感プログラムを提供する。

- 四季を通じたもりの学舎ようちえん(親子 20 組)
- 保育所・幼稚園を対象に行う一日もりの学舎ようちえん(10 団体)
- 保育所・幼稚園へ出向く森の伝道師派遣(15 団体)



指導者の育成

自然体験を提供できる指導者等を育成する。

- 保育士・幼稚園教諭等を対象とした子ども自然体感活動指導者養成研修(60名)

小中学生

あいち環境学習プラザ事業

「あいち環境学習プラザ」や「もりの学舎」を拠点として、各主体が連携・協働した様々な体験型の環境学習事業を推進する。

【実施内容】

環境学習プラザ 環境学習講座

小中学生向けに実験を交えた体験型の環境学習講座を実施する。(30 講座/年)

もりの学舎キッズクラブ

小学生 100 名を対象に身近な自然とのふれあいや生活に密着した体験型の環境学習を年間を通じて実施する。(100 名)



連携・協働による環境学習推進のための講座

県内の NPO、事業者等を対象に、学校のニーズに沿った環境学習を行うための講座を実施する。(20 団体)

高校生

高校生環境学習推進事業

高校生が大学や NPO 等と連携して、高校生のための環境学習プログラムを作成し、そのプログラムを各種イベント等で活用することにより、高校生の環境学習を推進する。

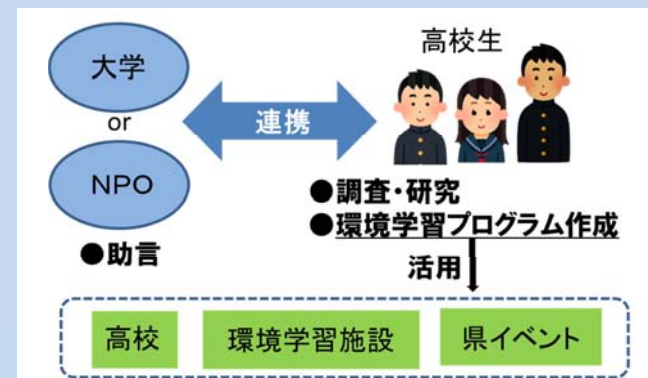
【実施内容】

高校生による調査・研究とプログラム作成

高校生が大学や NPO 等と連携して、環境問題に関する調査・研究を行い、その結果を基に高校生向けの環境学習プログラムを作成する。(5 校、1 校 5~10 名程度を想定)

プログラムの普及啓発

作成した環境学習プログラムを、環境イベントでの実施、プログラム集の作成等により普及を図る。



大学生

持続可能な未来のあいちの担い手育成事業

「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」により、大学生を対象として次世代の担い手となる環境リーダーの養成を行うとともに、成果を発信し、地域全体での環境活動を促進する。

【実施内容】

リーダー養成事業の実施

パートナー企業の環境課題に対し、大学生が調査・研究を行って解決策を提案(研究員 40 名、パートナー企業 10 社)

成果発表会の開催

研究所活動の成果発表、パートナー企業からの評価を実施

国内への発信

研究所活動を新聞、SNS 等で発信

地域環境活動の実践

研究所の修了者による実践活動

支援会議の開催

企業、大学、NPO、有識者等の協力を得て、研究所活動を推進



持続可能な社会を担う人づくりを推進